

## 奈良県「ENEOSの森」で社員ボランティアが森林保全活動を実施

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、10月21日(土)、環境貢献活動の一環として、奈良県高市郡高取町にある奈良県「ENEOSの森※1」にて社員およびその家族が森林保全のボランティア活動を実施しましたのでお知らせいたします。

今回の森林保全活動には、大雨で中止になった7月の活動を繰り延べて実施したもので、満を持した当社の大阪製油所および関西支店の社員・家族64名がボランティアとして参加しました。当日は、昨年12月に奈良県「ENEOSの森」開所式でアオダモ※2など約180本の苗木を植樹したエリアに再び足を踏み入れて、大雨の影響を受け森が傷ついていないかを確認しながら、採光を確保するために下草刈りや間伐を行い、森を踏み荒らさないための遊歩道の整備等を実施しました。参加者からは「保全作業は思いのほか楽しかった」「活動時間をもっと増やしてほしい」「樹木の成長の早さに驚いた」などの感想が寄せられ、自然の力を実感すると共に、森林保全の楽しさ、大切さなどを体感する一日となりました。

当社は、グループ理念に「エネルギーの未来を創造し 人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」を掲げ、積極的に環境貢献活動を推進しております。今後も、本活動をはじめ、ENEOSカードによる社団法人国土緑化推進機構への寄付、「東京グリーンシップアクション」への参加による里山保全など、さまざまな環境貢献活動を継続的に実施してまいります。

- ※1 「ENEOSの森」とは、地方自治体または社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動です。全国の6製油所周辺地域に順次設置中で、すでに北海道、神奈川県、奈良県、岡山県、山口県の5カ所に開所し、近々、宮城県でも開所予定です。当社社員を中心としたボランティアが植樹、間伐、枝打ち、下草刈作業などの森林保全を通じた環境・自然保護活動を行っています。
- ※2 当社は、オフィシャルパートナーとして協賛する社団法人日本野球機構の活動に賛同し、植樹する樹種の一部に、野球のバットの原木としての育成が望まれるアオダモを加えています。



以上